

ワークス・ギルド・ジャパン 株式会社



デザイナー 大野 英憲

WGJ
works guild
JAPAN



本場ドイツで認められた「曲げ木 木製二輪玩具」



製で約4kgと子供でも扱いやすく、地面を蹴って動かしながら自然にバランス感覚を養えます。美しいブナ材を用い、秋田の伝統技術『曲げ木』を細部にまで施し、デザインにとことんこだわった製品なので、子供の成長後も身近に置いて楽しんでいただき、長く大切にしていって欲しい」と語っている。

この製品を作るのに欠かせなかつたのが秋田の職人の熟練した技術。曲げ木木製パーツの製作は北日本ボード工業株式会社(井川町)、木製パーツの切り出し・磨き・組立は有限会社みなせ木工(湯沢市)、サドル・グリップ部分の仕上げは有限会社高和製作所(秋田市)がそれぞれ担当している。

素材と加工技術にこだわった少量生産のため、



価格は38,000円(税込)と高め。販路開拓を目指すには、「製造工程を簡略化するためデザインを曲げ木に拘らず幾分妥協し、価格を下げてはどうか?」という意見もある。しかしながら大野氏は、機能性・安全性と美しい形状を兼ね備えたデザインと選りすぐった材料と高度な職人技術によるモノづくり、他社が真似できないモノづくりを目指していきたいとしている。

製品紹介リーフレットにさりげなく添えられたメッセージ

“ We are swell
PRODUCT give AKITA
more ! ” には、「秋田から世界に向けて、素晴らしい製品をもっともっと届けたい」という思いが込められているのだ。

昨年8月に完成した後、9月に木製二輪玩具の本場ドイツでの展覧会に出品したところ、機能性・デザイン性が圧倒的に優れていると評価され自信につながった。また、今年1月には、ヨーロッパ向けの輸出には必須条件ともいえるヨーロッパの製品安全規格、CEマーキングを取得した。

今年は国内外の様々なイベントにおいて試乗会を行うなど、より多くの場面で使ってもらうことに注力する予定。木製二輪玩具の文化がないところで販路開拓するためには、まずは多くの人の目に触れさせ、使ってもらう場面を作つて行く活動が必要と考えてのことである。



ワークス・ギルド・ジャパン
株式会社

〒011-0936 秋田県秋田市将軍野南2-3-29
TEL 018-880-5145 FAX 018-845-2581

<http://www.wgj.co.jp/>